

◆協議会の取組① 協議会の開催

(1) 協議会の開催：2回／年

- 第1回協議会
決算・予算や調査計画を協議
※ 令和元年7月19日（金）
- 第2回協議会（2～3月頃）
調査結果等を報告



◆協議会の取組② 勉強会の開催

(2) 勉強会の開催：1回／年

- 令和元年10月24日（木）
- ウナギ資源の保護・増殖対策に関する関係者等の意識の醸成の向上を図る
- 講師による講演及び意見交換



◆石倉かご設置の効果(ウナギの安らぎの場を提供)

河川環境の改善



ウナギの住処

餌となる生物(エビ類等)を増やす効果



◆協議会の取組③ ウナギ資源の保護・増殖活動のPR

(3) ウナギ資源の保護・増殖活動のPR

- 1) ポスター，リーフレット等の作製・配布
- 2) 新聞，広報誌等への掲載
- 3) のぼり，帽子，腕章の製作・配布

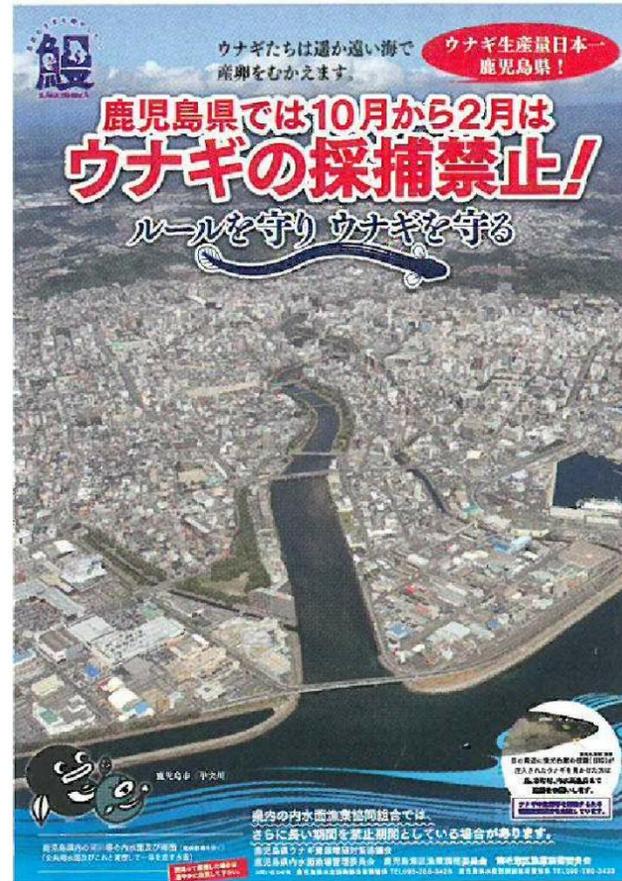
《帽子》



《マグネットシール》



《ポスター》



《のぼり》



《パンフレット》



◆協議会の取組④ ウナギ資源の保護・増殖対策 (石倉かご設置による生息環境改善対策に関する調査)

- ★ 設置場所 花渡川感潮域の2箇所 (右図)
- ★ 設置基数 2基/箇所 ※ 収容する石材の大きさは2パターン (おおよそ人頭大とソフトボール大)
- ★ 石倉カゴ 1m×1.5m×1m



《石倉設置場所》



◆石倉かご調査結果の概要 (H24～)

- シラスウナギ, 稚ウナギ, 黄ウナギ, 銀ウナギ等が採捕
- 放流された養殖個体を多数採捕
- 標識を付けて再放流した同一個体が再三採捕
- その他餌料生物も多数採集

石倉カゴが住み処, ウナギの隠れ家として利用されていることが判明